

平成29年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	生活環境部
基本施策	1	総合的な環境対策の推進		
単位施策名称	2	自然と共生する快適環境の推進		
	施策の方向性	●市街地の公園で自然とふれあえる場や、緑化の推進を図ります。 ●自然と身近に共生できる環境を確保するため、水辺を保全・活用し、四季を通じた憩いと心の環境づくりを推進します。 ●良好な空気・水・土壌が確保されるよう、関係機関と連携した取り組みを行います。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	中期目標(H32)
1	自然に身近な公園の来園者数	人	目標値		162,700	173,600	184,500	195,400	206,300
			実績値	151,800	155,577	156,499			
			達成状況		未達成	未達成			
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

今年度も目標達成には至りませんでしたが、水分峡森林公園におけるイルミネーション事業の実施、二段池の整備及び登山者勧奨により、昨年度と比較し来園者数は増えています。

・評価及び対応方針

今年度策定した「水分峡森林公園再整備基本計画」に基づき、西エリアの施設整備に関し検討を進めるとともに、SNS等を活用し公園の魅力発信に取り組んでいきます。

作成担当部長 生活環境部長 金光 一隆

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	公園改修等事業	20,552
		2	身近な環境保全事業	2,816
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財 政 計 画	1	環境衛生一般事務事業	4,279
		2	土砂等収集処理事業	3,256
		3	浄化槽維持管理促進事業	484
		4	広域し尿処理施設運営費負担金事業	92,846
		5	林業総務事業	215
		6	有害鳥獣捕獲事業	1,853
		7	水分峡森林公園等維持管理事業	30,125
		8	公園一般事務事業	2,199
		9	公園維持管理事業	40,126
		10	水分峡森林公園等改修等事業	2,690
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				201,441

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	公園改修等事業	事業番号	312101
担当部署名	生活環境部	環境課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 総合的な環境対策の推進		
単位施策	2 自然と共生する快適環境の推進		

2. 事業概要

南保育所跡地の広場に、新しく便所と水飲み場を設置します。また、新規遊具の設置、既存遊具の修繕・除去等、公園の再整備の方向性を定めるため、公園の利用状況の総合的な検証も踏まえ、リニューアル計画を策定します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 茂陰第1児童遊園に遊具を設置します。 ○ 公園遊具の修繕・更新計画を作成します。 ○ 南保育所跡地広場に便所を設置します。	○ JRの工事の影響で撤去していた茂陰第1児童遊園の遊具を再度設置しました。 ○ 適切な公園遊具の維持管理を行うため、町内43公園を対象にした「府中町公園遊具再整備計画」（計画期間：平成30～39年度）を作成しました。 ○ 柳ヶ丘南広場（南保育所跡地）に便所を設置しました。また、防球ネットの設置に地元住民の理解を得ました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	実施計画期間中の事業進捗率(事業費ベース)	%	目標値	53.7	67.2	76.9	87.6	100
			実績値	53.7	64.8			
			達成状況	達成	未達成			
②	公園遊具再整備計画の策定	%	目標値	-	100	-	-	-
			実績値	-	100			
			達成状況	-	達成			
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		①公園遊具等の改修が目的のため、事業進捗率を指標としました。②計画策定が目的のため、計画の策定を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	31,132	0	0	21,500	0	9,632
決算	20,552	0	0	17,806	0	2,746

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析					
（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 「公園遊具再整備計画の策定」は目標値を達成しましたが、「実施計画期間中の事業進捗率」は未達成でした。しかし、これは事業進捗率の算定上未達成となっているもので、活動計画どおり事業は実施しました。					
・ 評価					
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
・ 評価を踏まえた対応方針					
「府中町公園遊具再整備計画」に基づき、遊具等の更新を行います。また、地元住民と協議を重ね、計画の周知と管理方法の見直しに取り組みます。					
作成担当課長 環境課長 屋敷 学					

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析					
（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 「公園遊具再整備計画の策定」は目標値を達成しましたが、「実施計画期間中の事業進捗率」は未達成でした。しかし、これは事業進捗率の算定上未達成となっているもので、活動計画どおり事業は実施しました。					
・ 評価					
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
・ 評価を踏まえた対応方針					
「府中町公園遊具再整備計画」に基づき、遊具等の更新を行います。また、地元住民と協議を重ね、計画の周知と管理方法の見直しに取り組みます。					
作成担当部長 生活環境部長 金光 一隆					

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、要因は事業進捗率の算定方法によるもので、事業は計画どおり実施しています。引き続き事業を継続することとします。

1. 基本情報

事務事業の名称	身近な環境保全事業	事業番号	312102
担当部署名	生活環境部	環境課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 総合的な環境対策の推進		
単位施策	2 自然と共生する快適環境の推進		

2. 事業概要

キッズ環境調査や、委託による環境調査を継続して行うとともに、身近な自然（公園・緑地等）や生活環境の維持・拡大に取り組みます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ キッズ環境調査プロジェクトを継続実施します。 ○ 委託による環境調査を継続実施します。	○ キッズ環境調査として、子どもたちによる環境調査及びアンケート調査を行いました。 ○ 各種環境調査の測定・監視を行い、その結果を年次報告書にまとめ、広報・ホームページで公表しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	環境基準値の達成率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	88	88			
			達成状況	未達成	未達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		緑・自然・生活環境の維持保全を図るため、環境基準値の達成率を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	2,817	0	203	0	0	2,614
決算	2,816	0	113	0	0	2,703

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 目標が未達成の要因は、道路騒音が環境基準値を超えていることによりますが、県に改善要請できる限度値を上回っておらず、また、計測地点に工場に面した民家がなく、苦情や改善要望もないことから監視を継続します。なお、その他の大気、水質、ダイオキシンは環境基準を満たしています。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 幹線道路騒音の指標のみが未達成であり、河川や大気等は環境基準値内で良好な環境が保たれているため、引き続き事業を行います。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当課長</td> <td>環境課長 屋敷 学</td> </tr> </table>						作成担当課長	環境課長 屋敷 学				
作成担当課長	環境課長 屋敷 学										

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 目標が未達成の要因は、道路騒音が環境基準値を超えていることによりますが、県に改善要請できる限度値を上回っておらず、また、計測地点に工場に面した民家がなく、苦情や改善要望もないことから監視を継続します。なお、その他の大気、水質、ダイオキシンは環境基準を満たしています。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 幹線道路騒音の指標のみが未達成であり、河川や大気等は環境基準値内で良好な環境が保たれているため、引き続き事業を行います。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当部長</td> <td>生活環境部長 金光 一隆</td> </tr> </table>						作成担当部長	生活環境部長 金光 一隆				
作成担当部長	生活環境部長 金光 一隆										

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。